

<p>教材名</p> <p>☆生徒の作品を生かした手作り紙芝居☆</p> <p>「スイミー」</p>	
<p>〈教材のねらい・使い方〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視覚認知の実態として、さし絵の詳細を捉えることは難しいが、色や形を捉えることができる児童生徒を対象として制作した。 ・さし絵の中で注目してほしい部分をピックアップし明暗により際立たせることで、見ることを促し、お話を楽しむことができる。 	
<p>材料及び作成の工夫等</p>	
<p>〈材料〉・黒や紺色の色画用紙、カッター、カッターマット、のり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障子紙にカラー筆ペンで線を描き、水でにじませた生徒の作品を使用。(写真) ・児童生徒の視覚認知の実態に応じて、ピックアップしたいさし絵部分を切り抜き、染めた紙を裏側から貼る。 ・部屋の照明や窓から差し込む自然光でも明暗は際立つが、裏側からライトを当てるとより鮮明になる。また、ライトを揺らして色の微妙な変化も楽しむことができる。 	
<p>題材名と児童生徒の使用している様子等</p>	
<p>〈自立活動 個別学習「お話を楽しもう“スイミー”」〉</p> <p>ベッドサイド学習で使用する頻度が多いことから、病室にいつも持参する教材を積んだワゴンを利用し、その場で背景となる簡易なスクリーンを設置できるようにした。黒布を背景としたことで周囲の視覚刺激を遮り、紙芝居により注目する様子が見られた。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin: 0 20px; font-size: 2em;">➔</div>  </div> 	